

平成19年11月22日
筑波大学

筑波大学 朝永振一郎記念 第2回「科学の芽」賞の審査結果について

1. 「科学の芽」賞の概要

(1) 趣旨

筑波大学では、本学の前身の東京教育大学の学長を務めるなど、本学にゆかりのあるノーベル物理学賞受賞者の朝永振一郎博士の功績を称え、それを後続の若い世代に伝えていくために、小・中・高校生を対象に自然や科学への関心と芽を育てることを目的としたコンクールを行い「科学の芽」賞を授与します。

(2) 主催・後援

主催：筑波大学

後援：毎日新聞社、時事通信社、日本教育新聞社

日本物理学会、日本物理教育学会、日本科学教育学会、日本理科教育学会、
日本地質学会

(3) 対象

小学校3学年～中学校、高等学校〔高等専門学校3年次までを含む〕、中等教育学校、
特別支援学校の個人もしくは団体

小学生部門、中学生部門、高校生部門に分けて公募します。

(4) 募集作品

ふしぎだと思うこと
これが科学の芽です
よく観察してたしかめ
そして考えること
これが科学の茎です
そうして最後になぞがとける
これが科学の花です
(朝永振一郎)

この言葉のように、子ども達が自然現象の不思議を発見し、観察・実験して考えたことをまとめたもの。

完成された作品ではなく、子どもらしい素直な疑問・発見があるものが望ましい。

様式はレポート用紙A4判 10枚以内とする。

(※朝永博士の言葉は京都市青少年科学センター所蔵の色紙にかかれたもの)

2. 応募状況

平成19年8月20日(月)～9月30日(日)〔消印有効〕にかけて募集したところ、全国27都府県及び海外4カ国(日本人学校)から全部門合計で846件(個人802件、団体44件)、延べ921名の応募がありました。なお、中学生部門には視覚特別支援学校の生徒1名が含まれています。

また、昨年度(第1回)においては、全国24都府県から全部門合計645件(個人580件、団体65件)、延べ792名の応募がありましたので、今回は全体で201件の増、延べ人数で129名の増となりました。

応募件数(件)

小学生部門	国立	371 (72)	中学生部門	国立	276 (297)
	公立	34 (204)		公立	32 (21)
	私立	3 (5)		私立	103 (10)
	海外	3 (0)		海外	5 (0)
	計	411 (281)		計	416 (328)
高校生部門	国立	1 (12)	全部門合計	国立	648 (381)
	公立	14 (16)		公立	80 (241)
	私立	4 (8)		私立	110 (23)
	海外	0 (0)		海外	8 (0)
	計	19 (36)		計	846 (645)

【注】()内数値は昨年度の応募数

3. 審査結果

筑波大学及び附属学校の教員が審査・選考を行った結果、小学生部門10件、中学生部門9件、高校生部門1件について、優秀と認め「科学の芽」賞を授与することとしました。なお、小学生部門の2名が昨年度に引き続き2年連続の受賞となりました。

受賞者数(件)

部門	小学生部門	中学生部門	高校生部門	全部門合計
件数	10 (一)	9 (1)	1 (1)	20 (2)

【注】()内数値は団体による応募で内数

受賞者一覧

(☆は2年連続受賞者)

部門	作品題名	氏名	学校名
小学生	魔球のひみつ	小原 徳晃	東京都新宿区立戸山小学校6年
	2つの花だんの不思議	佐藤 三依	筑波大学附属小学校3年
	スイカ、カボチャ、メロンの種の数には大きさに関係あるのか?	岡野 史沙	筑波大学附属小学校4年
	かいこのペットフードを作ろう	森 翠	筑波大学附属小学校3年
	くりの木の不思議Ⅱ～お母さんの木と子どもの木～	☆渡部 京香	秋田県横手市立金沢小学校6年
	指のシワシワ実験	嶋 睦弥	大阪教育大学附属池田小学校5年
	氷のカットグラス どうして斜めの線ができるのか、氷にできる模様の観察	伊知地直樹	東京都中野区立桃園第三小学校6年
	カブトムシが集まるエサの研究Ⅳ	☆新居理咲子	高知県高知市立高須小学校6年
	植物の研究	櫻村 理喜	茨城県ひたちなか市立外野小学校4年
	「光の不思議」～ラップはとう明なのになぜしんは見えないのか～	小田島華子	筑波大学附属小学校3年

中 学 生	五平もちを上手に作りたい！～ラップ につきにくいご飯の条件ともち米を加 える秘密～	杉浦 健 他	愛知県刈谷市立刈谷東中学校 3年
	ナミアゲハの蛹の色を決める一番の条 件は？	橘 智子	兵庫教育大学附属中学校 1年
	寄生 ～2次寄生の発生条件～	清水 壮	新潟大学教育人間科学部附属長岡中 学校 3年
	サッカーボールの科学	笠原 将	筑波大学附属中学校 2年
	ニホンイシガメの行動パターン	竹内 捷人	筑波大学附属中学校 2年
	漂白と液性の研究	太田みなみ	愛知県安城市立篠目中学校 2年
	海水の二酸化炭素の吸収について	日原弘太郎	東京都千代田区立九段中等教育学校 1年
	粘着テープの強度比較	村岡 健太	東京都千代田区立九段中等教育学校 1年
	ジャム作りの秘密	中島 可菜	筑波大学附属中学校 1年
高 校 生	植物の特性を活かした観賞用インビ トロ・プランツの開発	三津谷慎治 他	青森県立三本木農業高等学校 2年

4. 今後の予定

○平成19年12月22日（土）13時～16時

筑波大学大学会館に於いて表彰式・発表会を開催し、学長より表彰状・記念品の授与及び受賞者の発表並びに懇談会を実施します。